

# 水を語る会

会報第12号

平成24年1月21日  
水を語る会  
会長 眞柄 泰基

現在の会員数 個人会員170名 団体会員4団体 協会員7名 (6月1日現在)

## 講演会の報告

日時：平成23年9月17日(土) 14~16時

場所：日本水道会館 会議室

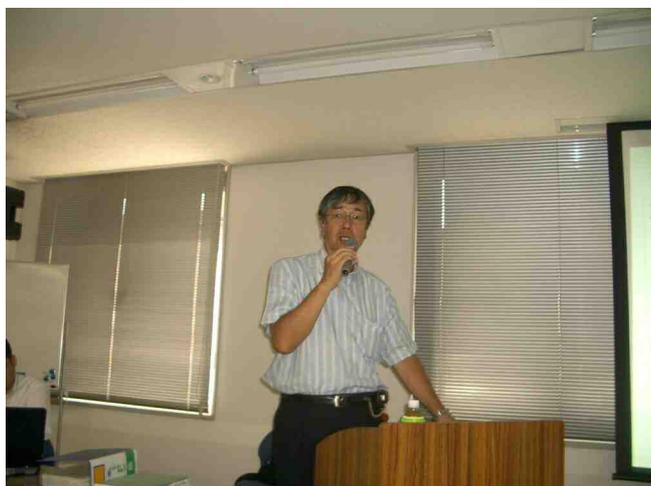
参加会員数：90人

講演：「水道事業の広域化」

多摩地区水道 都営一元化について

講師：前東京都公営事業管理者 水道局長

尾崎勝先生



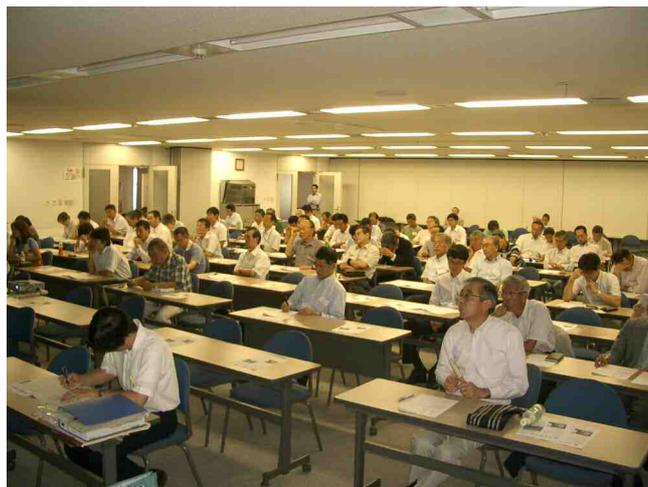
今回の講演では、今日の水道の大きなテーマのひとつである広域化について、東京都水道局が長年取り組んできた多摩地区水道の一元化についてお話していただきました。

前半は、一元化への背景や住民への給水に関わる業務を市町村へ事務委託した経緯やそこで起きた課題について、経験した組織でなければ分からない貴重な体験談でした。

さらに、その後、事務委託を解消した際の1,100名分の業務を重要度に応じて水道局、監理団体(TSS、PUC)、民間会社(委託)に振り分けることにより局職員の増員をすることなく、効率化が図られ、一元化も最初から現在のような体制が採られていなかったことが分かりました。

後半は、出席者と意見交換が行われ、8名の会員から多摩地区のみならず、全国的な広域化

への問題や課題について熱心な質疑が交わされました。



## 定例幹事会の報告

日時：平成23年9月17日(土) 12~13時

場所：日本水道会館 会議室

議題：講演会準備、他

## リレーエッセイ「水声」のご紹介

水を語る会のホームページでは、水への想いを綴ったリレーエッセイ「水声」を連載しています。新たに2編を執筆していただきましたのでご覧ください。

回	題名	筆者
20	現場直視	関 栄造さん
21	美しい水源を求めて	岡本芳樹さん

## 編集後記

リレーエッセイ第20回の関さんのお話の中で、息子さんのボランティア体験前後の素直な言葉の変化から現場を見ることの大切さが伝わってきました。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.dab.hi-ho.ne.jp/mizu-o-katarukai/>

以上